



しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらう
子育てエンターテイメント・ドキュメンタリー！

ナレーション：石田ゆり子 エンディングテーマ：坂本美雨 with CANTUS

プロデューサー：安武信吾 監督・撮影：オオタヴィン

第 12 回オーガニック講座上映会@小山市立文化センター

2024 年 2 月 4 日(日) 13:00～ (12:30 開場)

入場料無料 事前申し込み制 右の QR コードよりお申込みください。

主催 小山っ子の未来を守る会・小山市有機農業推進協議会 TEL.0285-22-9269





よく食べ、よく遊ぶ、元気な子どもに育てたい。子育てのヒント満載のエンターテイメント。

福岡県、高取保育園。そこには、まるでタイムトリップしたような、懐かしい日本の子育てがありました。裸足で駆け回り、竹馬で遊び、自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月100キロつくる子どもたち。元気な子どもに育てるヒントにあふれています。

エネルギーの源は、医食同源に基づいた、みそ汁、納豆、玄米、旬の野菜を中心にした和食の給食です。

ドラマや映画化もされたベストセラー「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんが通いみそづくりと出会った高取保育園、ここに「はなちゃんのみそ汁」の原点があります。

高取保育園は、アレルギーという言葉がまだない1968年に開園。増え続けるアレルギー園児の解決策を食のあり方に探り、アレルギーを改善していきます。アレルギー・アトピーのお子さんを持つお母さんは必見です。

神奈川県の変っこ畑保育園も、30年前から和食給食を導入。ふたつの保育園の育児からみえてくるのは、古きよき日本の食卓がつくるこどもらしいたくましい命です。

発酵学の第一人者である小泉武夫東京農業大学名誉教授の知見や、予防医学者 奥田昌子の遺伝子研究の成果から、先人たちの食の英知を現代人のための健康思想として浮かび上がらせませす。ナレーションの石田ゆり子のやわらかな声が、子どもたちの成長をあたたく包み、エンディングテーマの坂本美雨の歌声が、子守唄のようにやさしく響きます。

公開18ヶ月、口コミだけで全国45県にまで広がった、笑って、泣いて、ほっこり癒される、子育てエンターテイメント！全国の劇場で公開された「劇場版」が自主上映開始です。

(いただきます劇場版 75分)



毎月100キロのみそをつくる五歳園児



220名、毎食、残食ゼロ！そのヒミツは？

短篇ドキュメンタリー

その後の はなちゃんのみそ汁 GIFT



ドラマ、映画「はなちゃんのみそ汁」モデルにもなった安武信吾、はなちゃんの家族の現在の暮らしを描いた短篇ドキュメンタリーです。母から子に伝えられたみそ汁の温かさを通して、日本人が見失いつつある「家庭の和食」の大切さを伝えます。

ナレーション：石田ゆり子 (20分)

観客のみなさんの声

- ★感動しました、これから母になります。
こどもを産む前に観られてよかった！ 20代 女性
- ★子どもたちの姿に、心がほかほかして元気が出ました。40歳主婦
- ★いのち、医食同源、超元気な子どもたちの表情がすべて語ってくれていると思いました。日本人の知恵が詰まっています♡ 53歳主婦
- ★あたたかく、かわいく、オシャレで、アートな映画！ 32歳女性
- ★こどもたちが可愛くて可愛くて、胸がキュンとなります。
むしろにおみそ汁が飲みたくなりますよ。 石田ゆり子



予告編は、YOUTUBE
ホームページでご覧ください。
「いただきます みそ」で検索。
itadakimasu-miso.jp

いただきます オーガニック講座上映会

2月4日(日) 小山市立文化センター 小ホール

12:30 開場・受付開始

13:00 上映会開始

「いただきます」上映

「その後のはなちゃんのみそ汁 GIFT」

15:30 終了

主催 小山っ子の未来を守る会・小山市有機農業推進協議会
☎0285-22-9269 メール: d-nousei@city.oyama.tochigi.jp

「体は食べたもので作られる」

健全な心と体は健全な食を元に育ちます。私たち「小山っ子の未来を守る会」は、「小山市内の小中学校の学校給食の有機化」を目標のひとつにかかげ、活動している市民団体です。この映画は、子どもたちにとって大切なことを改めて考えるきっかけをくれることと思います。ぜひこの機会にご覧になって、地元の子供たちの未来を創る活動を応援して頂ければ幸いです。